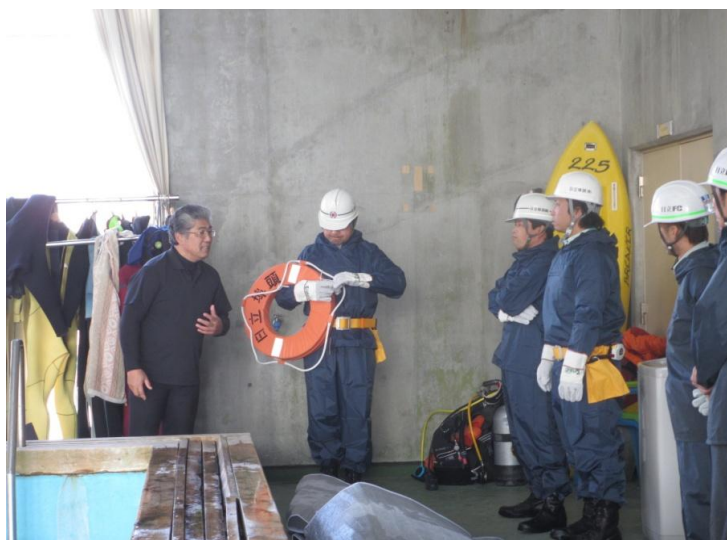


海中落下模擬体験訓練

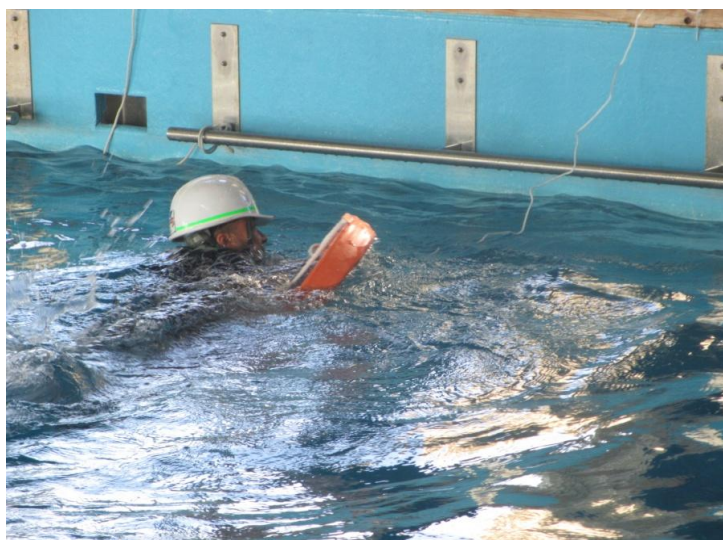
1月25日(金)茨城県立海洋高校のプール施設(水深最大10m)を借用して、海中落下模擬体験訓練を初めて実施した。訓練は日々の作業における海中落下の危険性は高く、その災害防止策の一環として、海中へ落下した場合の対処方法習得を目的とし、8名【(埠)5名 (HFC)3名】が海洋高校宮木教諭の指導を受けた。

訓練内容は①ライフジャケット装着時②ライフジャケット未装着時の2種類で、海中に落下した際の対処術を体験するもので、今回の訓練により、海中落下の危険性、救命具の重要性を学ぶことが出来た。

今後も訓練を継続し、ベテランから新人まで多くの方に参加いただき、海中落下体験をすることにより、更なる安全意識の定着を図っていききたい。ご安全に！！



宮木教諭による海中落下時の対処方法指導



救命浮き輪による救助訓練



ライフジャケットを装着し海中落下訓練



ロープを使用した救助訓練